



# 雨水市民の会

会長 辰濃 和男

〒131-0032 東京都墨田区東向島 1-8-1

TEL : 03-3611-0573 FAX : 03-3611-0574

H.P : <http://www.skywater.jp/>

e-mail : [office@skywater.jp](mailto:office@skywater.jp)

## いよいよ始まります！

# 雨水東京国際会議

### 参加登録をお願いします

インターネットでの申し込みは <http://www.tap-skywater.jp>  
ファックスでの申し込みは 3Pの「参加申込」で国際会議事務局へ

## 見所、聞き所 パート2

雨水東京国際会議の参加申し込みを済ませましたか？まだの方は、至急登録をお願いします。世界の英知を集め、21世紀の水危機を雨水で切り開くとても大切な会議です。みんなで盛り上げていきたいと思えます。会議まで10日不足ですが、多くのお仲間呼びかけ、お誘い合わせのうえご参加ください。

前号では、メインフォーラムについて紹介しましたが、今回は、そのほかの見所、聞き所を紹介します。



### 目次

- 2P：見所、聞き所パート2
  - ・8/4 ポスターセッションと自治体セッション
  - ・8/1～6 企業展示
  - ・8/2～7 雨水ハウス
  - ・8/1～7 雨水生活をしよう
- 3P：プログラム全体表
  - ・参加申込
- 4P：2005年度総会報告
  - ・各プロジェクトの事業計画

8月3日(水) 自由発表 9:30～17:00



### 台湾や韓国なども含めた雨水仲間のユニークな取り組み発表

雨水市民の会からは、神谷博さんがドイツの雨水利用設備機器の国家規格(DIN)の紹介と日本での取り組みについて、加藤光高さんが雨水と防災について、そして森本和征さんが自宅の屋根に降った雨の「タモロコ養殖」(佃煮にするとうまいとか)とトイレの利用について発表します。

市民の会が京都の市民グループとともに取り組んできた、東本願寺の御影堂修復事業に伴う雨水利用についても、東本願寺から延澤栄賢さんが報告します。この他、沖縄県雨水利用を進める市民の会事務局の上原辰夫さんが、沖縄の雨水利用を、すみだ

産官学連携の五十嵐敏彦さんが、自然災害と防災について産官学連携の成果を、また東工大の松本明広さんが雨水などからの熱回収利用に関する研究成果をそれぞれ発表します。

海外からの発表では、雨水利用と節水で動物園の一日水消費量3000トンの約30パーセントを節約した台北動物園の実践報告や、韓国で洪水防止のための雨水タンクの設計基準や集合住宅における雨水利用のデザインをしている報告などが発表されます。

いずれも優れた実践や研究成果が多く見逃せません。ぜひ、足をお運び下さい。

8月4日(金) ポスターセッション すみだリバーサイドホール・ギャラリー 13:00 ~ 17:00

自治体セッション すみだリバーサイドホール・イベントホール 13:00 ~ 17:00



### ポスター展示と意見交換 / 雨水自治体のイニシアチブを強化

ポスターセッションは、韓国における雨水利用の積極的な取り組みを反映してか、ソウル大学などから19題もの申し込みがありました。単なる調査研究にとどまらず日韓市民交流プロジェクトなど、見応え、聞き応え十分です。インドと台湾からは、各々の国の雨水利用の最新報告がまとめられています。日本でも、個人住宅から地域や都市インフラにいたる雨水有効活用の実践事例の発表があります。

ポスター展示は8月1日から始まります。4日までにポスターに目を通しておいて、ポスターセッション当日に、発表者と意見交換をすることをお勧めします。

自治体セッションは、日本の雨水利用自治体担当

者連絡会が主催するものです。自治体間の雨水利用の政策と情報のネットワークを図るために組織化され、現在117の自治体が参加しています。今年は、同連絡会の総会をこの国際会議に併せて行いますが、それに先立ち自治体セッションを実施するものです。自治体職員のみならず誰もが参加できます。

そのねらいは、雨水活用における自治体イニシアチブの強化です。発表は、まず海外の事例が、韓国とドイツからあります。続いて日本の自治体からは、同連絡会が協働で作成した「住民向け雨水利用相談マニュアル」「新築ビルへの雨水利用導入マニュアル」「浄化槽の雨水貯留施設転用マニュアル」の成果が発表されます。



8月1日～6日 企業展示

墨田区役所うらおい広場 9:30～17:00

最新の雨の集水、貯留及び浸透製品の展示、自然エネルギーを活かした雨水の活用技術、雨水を活かした屋上緑化システム、雨の水質簡易検査キットなど、必見です。

8月2日～7日 雨水ハウス

すみだ環境ふれあい館 9:30～17:00



### 雨水活用技術を集大成

雨水ハウスには、これからの雨水活用技術がオンパレードです。

ハウスの中は、愛知万博で展示されていた8リットルで流せる節水トイレがあり、水の流れる様子がビジュアルに分かるようになっています。将来、シンガポールで利用されている4.5リットルトイレのようになれば、雨水の使い道は、洗濯、風呂へと広がります。

雨を豎どいから集水する様子が見えるコーナー、屋上緑化用の屋根集水システム、雨水と水道水の手動切り替えバルブなど、雨を活かす知恵がいっぱいです。屋外には、雨水の浸透の仕組みが分かる浸透模型、透水性シートをはじめ、ベランダの下に集水のできる省スペース型雨水タンクなどが展示されています。

このハウスのもう一つの目玉は、バングラデシュにおいて市民の会が取り組んできた、「雨水で生命を



完成間近の雨水ハウス (2005.7.18)

救うスカイウォータープロジェクト」のモデルプラントです。バングラデシュの家と雨水タンクを実物大で展示しています。8月7日の国際会議最終日には、見学会でこのハウスを見ますが、午後からは、このバングラデシュスカイウォータープラントを見ながらワークショップも行います。

8月1日～7日 雨水生活をしよう

すみだリバーサイドホール・アトリウム

9:30～17:00



雨水を使ったさまざまな体験コーナーがあります。自分で雨水を浄化して飲み水を作り、それでお茶をたてる体験(野点・あまみず亭)やタスマニアの雨水の試飲、雨水と水道水の洗浄比較、雨水と水道水、河川水などの比較試験など、夏休みに親子で体験しながら雨のことが学べる楽しいコーナーです。

### プログラム全体表

	S	fi	fl	%	fi	fl	&	fi	fl	'	fi	fl	(	fi	fl	)	fi	fl	
	fi fl																		
	S9	fi S& ##zS* ##																	
	S9	S##zS) -##																	
	%9																		S
	%9	S##zS) -##																	
	S9																		S
	S%S																		S
	S%%																		S
	S%&																		S
	S&S																		S

	S	fi	fl	%	fi	fl	&	fi	fl	'	fi	fl	(	fi	fl	)	fi	fl	*	fi	fl

S		(	
%		)	
&		*	
'		+	

雨水東京国際会議実行委員会運営事務局 あて (ファックス : 03-3580-8265)

**参加申込** [www.tap-skywater.jp](http://www.tap-skywater.jp)

- 基本参加料(全日程共通) 1,000円(高校生以下無料)
- オプション(希望者のみ)
- 資料代(全発表者レジメ、ポスター画像などを収録したCD-ROM) 5,000円
  - 交流会(8月5日)参加料 3,000円
  - 見学会(8月7日)参加料 3,000円
  - 弁当(8月5日、6日、お茶付き)1日 800円

- 参加希望の方は、以下の要領で必要事項を記入し、上記運営事務局へファックス又はEメールにてお送りください。
- 後日、参加費振込みに関する資料を事務局よりお送りします。

氏名				年齢			
所属							
住所 〒							
オプション	資料購入(5,000円)	購入	購入しない	電話番号			
をチェック	交流会(3,000円)	参加	不参加	ファックス			
してください	見学会(3,000円)	参加	不参加	E-Mail			
	昼食(弁当・お茶/800円)	5日	6日	不要			

## 国際会議を成功させ

2005年度総会報告

## 今後の活動をさらに盛り上げましょう



6月19日(日)10時30分から、すみだ環境ふれあい館で2005年度総会が開かれました。現在、国際会議の実行委員である会員は間近に迫った会議の準備におおわらわですが、国際会議終了後は、市民の会の国内外での行動がさらに期待されるでしょう。

NPO法人化は、海外での国際協力事業では必要不

可欠です。また、財政面でも、地球環境基金などの補助金を何度も受ける訳にはいきません。総会では法人化することが決定されましたが、専従職員などの必要性から資金面の強化などが意見として出されました。

今年度の活動は、次のプロジェクトを進めていきます。皆さんも積極的に参加しましょう。


**広報部会**

- ・会報「あまみず」の発行
- ・NPO事業展開に向け雨水関連の技術情報や海外情報などの情報提供


**情報部会**

- ・ホームページの刷新
- ・出版物、写真、雨水グッズなどの販売の検討


**あまみず公開セミナープロジェクト**

- ・「印旛沼水再生計画を聴く」などの講演を企画
- ・10～11月すみだ学習ガーデンで浮世絵や絵本、バングラデシュの雨水利用、雨漉きなどの講習


**TAP雨水利用技術者セミナープロジェクト**

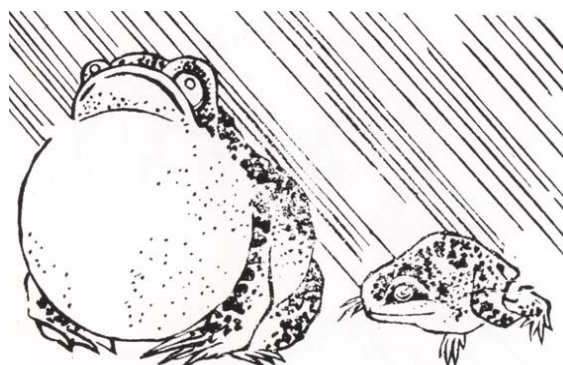
- ・関西雨水市民の会主催セミナーの支援に続き、九州や四国などのNPOと協働して開催検討


**国際協力・支援プロジェクト**

- ・バングラデシュの雨水リングタンクとトイレの普及事業及び資金支援のためポストカード等の販売
- ・ネパールの地下水ヒ素汚染の実態と雨水利用の可能性を調査
- ・雨水ハウス(雨水資料室脇)のモデルプラント作成



**雨水探検隊**

- ・すみだ環境ふれあい館で田圃作り
- ・ピオトープ観察会
- ・雨水東京国際会議参加



**雨の環境学習プログラムプロジェクト**

- ・雨の降雨体験装置作成
- ・雨の体験型学習プログラムの検討


**雨の文芸チームプロジェクト**

- ・「雨と文芸2号 浮世絵特集」発行
- ・「雨と文芸3号 芭蕉・蕪村・一茶特集」発行
- ・映画特集の準備


**手づくり雨水タンクプロジェクト**

- ・参加型タンクづくりで施設にタンクの設置
- ・すみだまつりに参加
- ・手づくりタンク出前講習のためのコンパクトパネルの作成


**NPO法人化プロジェクト**

- ・今年度中にNPO法人取得


**雨の絵本ひろばプロジェクト**

- ・国際会議後、市民の会のプロジェクトとして活動継承
- ・国内外の雨の絵本収集
- ・読み聞かせなどの企画

**雨水関連会議参加**

- ・愛知万博雨水市民プロジェクト参加
- ・国際雨水資源化学会主催の国際会議へ参加(インド)
- ・第4回世界水フォーラム参加(メキシコ)

雨の蛙の親子の描き方「略画早指南 前編」(「北斎絵事典・動植物編」永田生慈・東京美術より)